



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月2日

上場会社名 大豊工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 建仁

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 都甲 仁

TEL 0565-28-2225

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	59,046	0.8	2,375	1.1	2,560	5.2	1,396	△8.0
23年3月期第3四半期	58,550	17.7	2,350	—	2,432	417.0	1,517	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 775百万円 (△13.1%) 23年3月期第3四半期 892百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	49.75	49.68
23年3月期第3四半期	54.07	48.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	80,019	43,675	54.0
23年3月期	79,213	43,476	54.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 43,240百万円 23年3月期 43,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—		
24年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	3.0	3,000	3.4	3,100	2.0	2,100	3.1	74.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	28,222,657 株	23年3月期	28,222,657 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	153,237 株	23年3月期	153,139 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	28,069,489 株	23年3月期3Q	28,069,749 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 【参考】 個別財務諸表（要約）	11
平成24年3月期 決算補足資料（連結）	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による景気の停滞から緩やかな回復が見られるものの、欧州の金融不安や米国経済の低迷など世界的な経済の減速懸念等により、先行きは不透明な状況で推移しました。

自動車業界におきましては、震災により被害を受けたサプライチェーンの復旧が進み、自動車生産台数の回復が見られましたが、タイ洪水による被害、円高の定着等による収益への懸念が生じました。

このような経営環境の中、グループ一丸となり、「VISION2015」達成に向け、強固かつ高収益な体質づくりに更なる努力をまいりました。

売上高は、590億4千万円となり、前年同期と比べ4億9千万円の増収（前年同四半期比0.8%増）となりました。

営業利益は、23億7千万円となり、前年同期と比べて2千万円の増益（前年同四半期比1.1%増）となりました。

経常利益は、25億6千万円となり前年同期と比べて1億2千万円の増益（前年同四半期比5.2%増）となりました。

四半期純利益は、13億9千万円となり前年同期と比べて1億2千万円の減益（前年同四半期比8.0%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車部品関連事業

売上高は、515億4千万円となり、前年同期と比べ11億3千万円の減収（前年同四半期比2.2%減）となりました。

② 自動車製造用設備関連事業

売上高は、73億5千万円となり、前年同期と比べ16億5千万円の増収（前年同四半期比29.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ18億1千万円増加し、360億2千万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の6億7千万円の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ10億円減少し、439億9千万円となりました。これは、主に投資有価証券の5億1千万円の減少によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて8億円増加し800億1千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ23億円減少し、175億2千万円となりました。これは、主に1年内返済予定の長期借入金の23億8千万円の減少によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ29億1千万円増加し、188億1千万円となりました。これは、主に長期借入金の34億3千万円の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億円増加し、363億4千万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億9千万円増加し、436億7千万円となりました。これは、主に利益剰余金の8億2千万円の増加と為替換算調整勘定の5億円の控除額増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、自動車生産台数の回復を受け、売上の増加が見込まれますが、円高の定着による厳しい状況は当面続くものと思われまます。

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高810億円、連結営業利益30億円、連結経常利益31億円、連結当期純利益21億円を見込んでいます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,378	10,905
受取手形及び売掛金	15,154	15,831
有価証券	300	199
商品及び製品	1,811	2,018
仕掛品	1,565	1,926
原材料及び貯蔵品	2,451	2,511
繰延税金資産	1,251	1,123
その他	1,321	1,518
貸倒引当金	△23	△9
流動資産合計	34,211	36,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,965	24,286
減価償却累計額	△13,679	△14,209
建物及び構築物(純額)	10,285	10,076
機械装置及び運搬具	67,828	67,471
減価償却累計額	△53,400	△54,499
機械装置及び運搬具(純額)	14,428	12,971
工具、器具及び備品	13,785	14,145
減価償却累計額	△12,938	△13,421
工具、器具及び備品(純額)	846	723
土地	12,687	12,970
リース資産	98	130
減価償却累計額	△42	△61
リース資産(純額)	56	69
建設仮勘定	1,588	2,893
有形固定資産合計	39,893	39,705
無形固定資産		
リース資産	51	59
その他	496	512
無形固定資産合計	548	571
投資その他の資産		
投資有価証券	2,482	1,971
長期貸付金	51	49
繰延税金資産	1,263	831
その他	799	900
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	4,560	3,716
固定資産合計	45,002	43,993
資産合計	79,213	80,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,252	11,112
短期借入金	300	300
1年内返済予定の長期借入金	3,395	1,007
未払費用	3,840	3,147
未払法人税等	535	104
役員賞与引当金	154	110
リース債務	41	48
その他	1,314	1,695
流動負債合計	19,833	17,525
固定負債		
長期借入金	13,281	16,718
繰延税金負債	396	315
退職給付引当金	1,340	1,132
役員退職慰労引当金	332	251
負ののれん	262	118
リース債務	65	78
資産除去債務	108	108
その他	117	94
固定負債合計	15,903	18,818
負債合計	35,737	36,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,193	6,193
資本剰余金	9,662	9,662
利益剰余金	29,338	30,161
自己株式	△190	△190
株主資本合計	45,005	45,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	310	207
為替換算調整勘定	△2,287	△2,794
その他の包括利益累計額合計	△1,977	△2,587
新株予約権	97	99
少数株主持分	350	334
純資産合計	43,476	43,675
負債純資産合計	79,213	80,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	58,550	59,046
売上原価	48,457	48,341
売上総利益	10,092	10,705
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	649	614
役員報酬	253	244
従業員給料	1,627	1,794
賞与	583	557
退職給付費用	213	181
法定福利費	324	293
福利厚生費	337	342
役員退職慰労引当金繰入額	69	63
役員賞与引当金繰入額	110	111
賃借料	242	233
旅費及び交通費	160	152
減価償却費	219	220
研究開発費	1,692	2,224
その他	1,260	1,293
販売費及び一般管理費合計	7,742	8,329
営業利益	2,350	2,375
営業外収益		
受取利息	47	36
受取配当金	32	30
投資有価証券売却益	0	64
負ののれん償却額	245	143
持分法による投資利益	118	81
その他	198	264
営業外収益合計	642	621
営業外費用		
支払利息	200	180
固定資産除却損	114	71
為替差損	183	96
その他	61	88
営業外費用合計	560	436
経常利益	2,432	2,560
特別利益		
新株予約権戻入益	21	34
受取和解金	—	26
その他	43	15
特別利益合計	65	76

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
特別損失		
災害による損失	—	79
訴訟和解金	—	300
その他	417	20
特別損失合計	417	400
税金等調整前四半期純利益	2,080	2,235
法人税、住民税及び事業税	501	226
法人税等調整額	17	590
法人税等合計	518	816
少数株主損益調整前四半期純利益	1,562	1,419
少数株主利益	44	22
四半期純利益	1,517	1,396

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,562	1,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91	△103
為替換算調整勘定	△752	△527
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△12
その他の包括利益合計	△670	△643
四半期包括利益	892	775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	852	786
少数株主に係る四半期包括利益	40	△10

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円未満切捨)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,681	5,700	167	58,550	—	58,550
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	188	876	1,064	△1,064	—
計	52,681	5,889	1,043	59,615	△1,064	58,550
セグメント利益又は損失(△)	5,667	△85	134	5,717	△3,366	2,350

(注) セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

- (1) 自動車部品関連事業……………軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品
- (2) 自動車製造用設備関連事業……………搬送装置、金型、溶接機、設備部品
- (3) その他……………物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円未満切捨)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,542	7,353	151	59,046	—	59,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	139	924	1,063	△1,063	—
計	51,542	7,492	1,075	60,110	△1,063	59,046
セグメント利益	5,150	693	115	5,959	△3,583	2,375

(注) セグメント間取引消去によるものです。

各セグメントに属する主要製品・サービス

- (1) 自動車部品関連事業……………軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品
- (2) 自動車製造用設備関連事業……………搬送装置、金型、溶接機、設備部品
- (3) その他……………物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4.【参考】 個別財務諸表(要約) (平成23年4月1日～平成23年12月31日)
損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	前第3四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高		38,535	38,463
売上原価		32,892	31,934
販売費及び一般管理費		5,295	5,576
営業利益		347	952
営業外収益		465	781
営業外費用		340	275
経常利益		471	1,458
特別利益		27	64
特別損失		98	303
税金等調整前四半期純利益		400	1,219
法人税、住民税及び事業税		9	19
法人税等調整額		131	476
四半期純利益		259	723

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
(資産の部)			
流動資産		21,738	24,964
現金預金		6,570	7,742
受取手形及び売掛金		9,472	10,299
その他		5,696	6,922
固定資産		39,952	39,365
有形固定資産		19,674	19,709
機械装置		6,714	6,042
その他		12,959	13,666
無形固定資産		274	302
投資その他の資産		20,003	19,353
合計		61,691	64,330
(負債の部)			
流動負債		12,607	11,430
固定負債		11,364	15,064
負債計		23,971	26,495
(純資産の部)			
資本金		6,193	6,193
資本剰余金		9,848	9,848
利益剰余金		21,497	21,659
自己株式	△	212	△ 212
その他有価証券評価差額金		294	246
新株予約権		97	99
純資産計		37,720	37,835
合計		61,691	64,330

*開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成24年3月期 第3四半期 決算補足資料 (連結)

平成24年2月2日
大豊工業株式会社
(コード番号 6470)

1. 業績推移

(単位:百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減		通期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
売上高	58,550	100.0	59,046	100.0	496	0.8	81,000	100.0
営業利益	2,350	4.0	2,375	4.0	25	1.1	3,000	3.7
経常利益	2,432	4.2	2,560	4.3	127	5.2	3,100	3.8
当期純利益	1,517	2.6	1,396	2.4	△121	△8.0	2,100	2.6

2. 経常利益増減要因(対前期比)

(単位:百万円)

増益要因		減益要因	
合理化努力	1,000	原材料価格の変動	480
減価償却費の減	720	労務費の増	370
		価格改定	240
		為替変動による利益減	200
		経費の増	200
		その他	102
計	1,720	計	1,592
差引		経常利益の増 128百万円	

3. 主要な経営指標等の推移

	前第3四半期	当第3四半期	増減
自己資本比率(%)	50.1	54.0	3.9
自己資本当期純利益率(%)	3.6	3.2	△0.4
総資産経常利益率(%)	2.8	3.2	0.4
1株当たり当期純利益(円)	54.07	49.75	△4.32
1株当たり純資産(円)	1,525.65	1,540.50	14.85

4. 売上高推移

(単位:百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
自動車部品	軸受						
	メタル	10,468	17.9	10,919	18.4	450	4.3
	ブシュ	8,763	15.0	8,747	14.8	△15	△0.2
	その他	4,098	7.0	4,361	7.4	263	6.4
	小計	23,330	39.9	24,029	40.6	698	3.0
	ダイカスト製品	9,970	17.0	8,773	14.9	△1,197	△12.0
	バスケット製品	7,517	12.8	7,310	12.4	△206	△2.8
組付製品他	11,863	20.3	11,429	19.3	△434	△3.7	
計	52,681	90.0	51,542	87.2	△1,139	△2.2	
自動車製造用設備	設備	4,681	8.0	6,121	10.4	1,439	30.8
	精密金型	1,019	1.7	1,232	2.1	212	20.9
自動車製造用設備計	5,700	9.7	7,353	12.5	1,652	29.0	
その他	167	0.3	151	0.3	△16	△10.0	
合計	58,550	100.0	59,046	100.0	496	0.8	

5. 設備投資と減価償却費

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費
23年12月期実績	3,718	3,708
通期計画	7,000	5,300